

## あいちカーボンニュートラルチャレンジ(取組計画)

大項目	小項目	具体的取組	目標年度までの数値目標
事業所の省エネ	エネルギー管理体制	省エネ・CO2削減対策を推進する責任者を設置し、計画を立てた上で、PDCAサイクルにより着実に推進する。	省エネ目標 年率1.4%
	空調・換気	執務室、会議室、現場ハウスのエアコンの責任者の取り決め残業時間や休日の不要な運転を削減する。 エアコンの夏季冬季の温度設定とOFFする時間を集中管理し無駄な運転を削除する。	夏季26℃ 冬季20℃ 定時以降20時に自動運転OFF
	ボイラー・給湯	工場の重油暖房機の運転期間を12月～3月に取り決め無駄な運転を削減する。	設定温度20℃
	照明・昇降機	照明の執務室、会議室、現場のエリア責任者を取り決め無駄な点灯を削減する。	
	事務用機器・業務用機器・産業用機器	昼休みの休憩時間にパソコンとモニターを待機状態にする設定を集中管理にして不要な削減を図る。 コピー機の台数を減らして共用使用して、カラー印刷を控える。	
	再生可能エネルギー・コージェネレーションシステム・建物の断熱等・BEMS	デマンドコントローラーを設置して、電力使用率を監視して最大電力を抑制する。	目標最大電力430W
	自動車	車両ごとの燃費の管理等を通してエコドライブを推進する。	
脱炭素な製品・サービス	購入	設計ミスによる購入品の型式違いや、余分な数量の手配を避ける。	
	製造・販売・提供	設計製作ミスによる寸法違いや機能不良による廃棄物処理を減らす。 販売した製品の使用時に省エネに貢献する設計に努める。	
	運送・廃棄	事務棟。工場から出るごみ捨てるルールと責任者を取り決め、リサイクルの促進と廃棄物の削減に努める。	
従業員教育・社会貢献	従業員への啓発	月1回のカーボンニュートラル情報の社内メール配信により省エネへの啓発を促す。 月1回の安全衛生委員会でカーボンニュートラルに関する議題を議論して議事録をメール配信する。	
	社会貢献	月1回の全従業員による敷地内、敷地周りの構内環境美化活動(清掃作業)を自主的に行う。	
その他	工場の圧縮エア	2台のコンプレッサーを交互運転して不要な消費電力を削除する。	
	工場の圧縮エア	カレンダータイマー設置して運転を自動OFFして退勤時の消し忘れを防止して不要な消費電力を削減する。	7時00分 運転開始 20時30分 運転OFF